



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月18日

上場取引所 東

上場会社名 総合メディカル株式会社
コード番号 4775 URL <http://www.sogo-medical.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金納 健太郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 橋本 浩一

TEL 092-713-9181

四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	57,741	9.8	3,148	35.5	3,182	33.4	1,605	39.3
23年3月期第3四半期	52,606	4.1	2,323	42.0	2,385	43.3	1,153	20.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,576百万円 (41.9%) 23年3月期第3四半期 1,110百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	222.43	—
23年3月期第3四半期	159.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第3四半期	48,169		18,528		38.5
23年3月期	43,057		17,421		40.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 18,528百万円 23年3月期 17,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
24年3月期	—	35.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,838	11.1	4,640	11.9	4,658	10.6	2,538	17.1	351.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	7,670,078 株	23年3月期	7,670,078 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	450,861 株	23年3月期	450,841 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	7,219,221 株	23年3月期3Q	7,241,790 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
販売実績（連結）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

	23年3月期 第3四半期	利益率	24年3月期 第3四半期	利益率	増減額	増減率
売上高	百万円 52,606	%	百万円 57,741	%	百万円 5,135	% 9.8
医業支援	12,637		13,764		1,127	8.9
コンサルティング	822		834		11	1.4
レンタル	5,235		5,281		46	0.9
リース・割賦	5,542		5,800		258	4.7
その他	1,036		1,847		810	78.2
薬局	39,011		43,240		4,228	10.8
その他	957		736		△221	△23.1
営業利益	2,323	4.4	3,148	5.5	825	35.5
医業支援	401	3.2	△192	△1.4	△593	—
薬局	2,266	5.8	3,559	8.2	1,293	57.1
その他	11	1.2	133	18.1	122	—
消去又は全社	△355	—	△352	—	3	—
経常利益	2,385	4.5	3,182	5.5	796	33.4
四半期純利益	1,153	2.2	1,605	2.8	452	39.3

当第3四半期（平成23年4月1日～12月31日）の経営成績は、薬局の貢献度が大きく、売上高は57,741百万円（前年同期比9.8%増）となり、利益面でも、営業利益は3,148百万円（同35.5%増）、経常利益は3,182百万円（同33.4%増）、四半期純利益は1,605百万円（同39.3%増）となりました。

D to D（医業継承・医療連携・医師転職支援システム）は、医師の開業支援フィーだけでなく、医療モールや薬局の開発、リース・割賦など、その他の部門の業績へ着実に寄与しています。

事業別の業績は以下のとおりであります。

①医業支援

医業支援につきましては、コンサルティングのほかリース・割賦など各部門において増収となった結果、売上高は13,764百万円（前年同期比8.9%増）となりました。利益面では、レンタル部門において、地デジ対応テレビへの入替えに伴い物件の償却原価が増加したこと、また、定額レンタル契約に関して、期初からの良質な営業資産を増加させるという方針のもと低レートの場合を中心に商品売上としたため、商品売上が1,844百万円（同10.5%減）となり、利益率も大幅に低下したことから、192百万円の営業損失（前年同期は401百万円の営業利益）となりました。

A. コンサルティング

医師の転職・開業支援等に関する売上高は351百万円（前年同期比0.2%減）となりました。病院経営のコンサルティングに関する売上高は482百万円（同2.7%増）となりました。

この結果、コンサルティング部門の売上高は、834百万円（同1.4%増）となりました。

B. レンタル

入院患者向けのテレビレンタルにつきましては、地デジ対応として、既存契約先のテレビの入れ替えを行うとともに、新規案件の獲得にも取り組みました。その結果、採算の厳しい先は契約を一部見直してレンタル物件の引上げを行いました。一方で、大病院を中心に新規契約が増加し、賃貸資産（レンタル資産）が前期末比65.4%増加しました。

業績につきましては、商品売上は1,844百万円（前年同期比10.5%減）となりましたが、営業資産等からのレンタル売上が3,437百万円（同8.3%増）となり、レンタル部門の売上高は5,281百万円（同0.9%増）となりました。

C. リース・割賦

医療機器等のリース・割賦につきましては、リース料率の低レート競争が続くなか、快そう計画や介護商品などの提案型案件を推進したほか、医師開業支援からのリース案件獲得に努めた結果、契約高は6,266百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

売上高は、商品売上が4,690百万円（前年同期比2.1%増）となったほか、割賦債権などの営業資産が前期末比19.0%増加したことにより、5,800百万円（同4.7%増）となりました。

D. その他（医療施設の設計・施工、病院内売店の経営ほか）

設計・施工につきましては、当第3四半期に病院移転プロジェクトに関する売上を計上したことにより、売上高は1,392百万円（前年同期比120.6%増）となりました。

この結果、その他部門の売上高は、1,847百万円（前年同期比78.2%増）となりました。

②薬局

調剤薬局の出店状況につきましては、当第3四半期末までに18店舗を出店しました。うち、8店舗が、医師の開業支援先への新規出店です。また、平成23年10月には、調剤薬局8店舗（北海道函館市）を運営する会社の全株式を取得しました。この結果、当第3四半期末の店舗数は352店舗（前期末比24店舗増）となりました。

業績につきましては、当社が開発した医療モールへの出店店舗を中心に売上が伸びて既存店売上が4.9%増加したほか、前期と当期に出店した店舗の寄与も大きく、売上高は43,240百万円（前年同期比10.8%増）となり、営業利益は3,559百万円（同57.1%増）となりました。

そうごう薬局は、「価値ある薬局で店舗数ナンバーワン」となるため、在宅医療への取組みなど付加価値を創造するとともに、2014年3月末には500店舗を目標に店舗展開を進めていきます。

③その他

売上高は736百万円（前年同期比23.1%減）となりましたが、利益面では原価率低減の効果が大きく、営業利益は133百万円（前年同期は11百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況に関する分析

(単位：百万円)

	23年3月期末	24年3月期 第3四半期末	前期末比
総資産	43,057	48,169	5,111
うち、現金及び預金	3,756	2,785	△971
負債	25,636	29,641	4,004
うち、有利子負債 (注) 1	8,336	14,085	5,748
純資産	17,421	18,528	1,107
自己資本比率 (%)	40.5	38.5	△2.0
ネットD/Eレシオ (倍) (注) 2	0.3	0.6	0.3

(注) 1 有利子負債は貸借対照表に計上したリース債務、割賦未払金を含む。

2 ネットD/Eレシオ(ネット・デット・エクイティ・レシオ)の算出方法：
(有利子負債－現金及び預金)÷自己資本

当第3四半期末における総資産は、前期末比5,111百万円増加の48,169百万円となりました。流動資産は、前期末比777百万円減少の23,556百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が659百万円減少したためであります。固定資産は、前期末比5,888百万円増加の24,613百万円となりました。この主な要因は、地デジ対応に伴うレンタル物件の新規設置や入替えなどで賃貸資産(レンタル資産)が3,741百万円増加したためであります。

負債は、前期末比4,004百万円増加の29,641百万円となりました。流動負債は、前期末比814百万円減少の17,965百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が882百万円減少したためであります。固定負債は、前期末比4,818百万円増加の11,675百万円となりました。この主な要因は、賃貸資産(レンタル資産)を割賦購入したことにより割賦未払金が3,352百万円、長期借入金が1,395百万円増加したためであります。これらにより有利子負債は、前期末比5,748百万円増加し14,085百万円となりました。

純資産は、前期末比1,107百万円増加の18,528百万円となりました。この主な要因は、当四半期純利益の計上により1,605百万円増加しましたが、配当金の支払いにより469百万円減少したためであります。この結果、自己資本比率は、前期末の40.5%から38.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月20日に発表した平成24年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,756	2,785
受取手形及び売掛金	10,992	10,332
割賦債権	1,116	1,537
リース債権及びリース投資資産	1,527	2,083
たな卸資産	3,836	4,957
その他	3,119	1,879
貸倒引当金	△15	△19
流動資産合計	24,333	23,556
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産	5,722	9,464
建物及び構築物(純額)	3,764	3,750
その他(純額)	4,250	4,411
有形固定資産合計	13,737	17,627
無形固定資産		
のれん	944	2,551
その他	819	835
無形固定資産合計	1,763	3,387
投資その他の資産	3,223	3,599
固定資産合計	18,724	24,613
資産合計	43,057	48,169
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,053	11,768
短期借入金	270	300
1年内返済予定の長期借入金	855	995
リース債務	462	531
未払法人税等	1,035	153
その他	4,103	4,218
流動負債合計	18,780	17,965
固定負債		
長期借入金	1,905	3,300
リース債務	1,057	981
長期割賦未払金	3,092	6,445
その他	801	948
固定負債合計	6,856	11,675
負債合計	25,636	29,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,513	3,513
資本剰余金	4,136	4,136
利益剰余金	10,753	11,889
自己株式	△1,043	△1,043
株主資本合計	17,360	18,496
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60	31
その他の包括利益累計額合計	60	31
純資産合計	17,421	18,528
負債純資産合計	43,057	48,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年12月31日まで)
売上高	52,606	57,741
売上原価	44,500	48,551
売上総利益	8,105	9,190
販売費及び一般管理費	5,782	6,041
営業利益	2,323	3,148
営業外収益		
受取配当金	19	20
受取賃貸料	21	22
負ののれん発生益	23	—
その他	64	59
営業外収益合計	129	101
営業外費用		
支払利息	37	38
会員権評価損	—	5
その他	29	24
営業外費用合計	66	67
経常利益	2,385	3,182
特別利益		
新株予約権戻入益	122	—
過年度消費税等還付額	424	—
特別利益合計	547	—
特別損失		
減損損失	1,136	9
投資有価証券評価損	57	63
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14	—
特別損失合計	1,208	72
税金等調整前四半期純利益	1,724	3,110
法人税、住民税及び事業税	578	938
過年度法人税等	187	0
法人税等調整額	△180	565
法人税等合計	584	1,504
少数株主損益調整前四半期純利益	1,140	1,605
少数株主損失(△)	△12	—
四半期純利益	1,153	1,605

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年12月31日まで)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,140	1,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	△29
その他の包括利益合計	△29	△29
四半期包括利益	1,110	1,576
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,123	1,576
少数株主に係る四半期包括利益	△12	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績 (連結)

区 分			23年3月期 第3四半期	24年3月期 第3四半期	増減額	増減率
			百万円	百万円	百万円	%
医業支援	コンサルティング	コンサルティング	469	482	12	2.7
		医師の転職・開業支援	352	351	△0	△0.2
		小計	822	834	11	1.4
	レンタル	商品売上	2,062	1,844	△217	△10.5
		レンタル	3,173	3,437	264	8.3
		小計	5,235	5,281	46	0.9
	リース・割賦	商品売上	4,593	4,690	96	2.1
		リース	682	814	132	19.4
		割賦販売	266	295	29	10.9
		小計	5,542	5,800	258	4.7
	その他	設計・施工	631	1,392	761	120.6
		病院内売店の経営	344	344	△0	△0.2
		その他	60	110	49	82.7
		小計	1,036	1,847	810	78.2
	計			12,637	13,764	1,127
薬 局	調剤売上	薬剤に係る収入	28,527	31,980	3,452	12.1
		調剤技術に係る収入	9,866	10,630	764	7.7
		小計	38,394	42,611	4,216	11.0
	一般薬等売上	617	629	12	2.0	
計			39,011	43,240	4,228	10.8
そ の 他			957	736	△221	△23.1
合 計			52,606	57,741	5,135	9.8

(注) 当社の商品売上取引は、当社がユーザーとの間でリース契約や定額レンタル契約した物件を他のリース会社に売却するものであります。当社は、ユーザーから債権の代行回収を行い、その回収額をリース会社へ支払います。サプライヤーからの物件購入額とリース会社に対する物件売却額との差額が当社の利益となります。